

女性支援の新時代へ —住まいは人権—

参加費
無料

申し込み
不要

2026

4/18(土)

15:00-16:30

(開場 14:50)

会場

大阪公立大学文化交流センター ホール

大阪市北区梅田1-2-2-600
大阪駅前第2ビル6階
大阪公立大学梅田サテライト

マップは
こちら→



先着80名

開催趣旨

今回の講演会では、長年、困難を抱える女性や被災者の支援に寄り添い続けてこられた正井禮子さんをお迎えします。正井さんの豊富な経験から、ジェンダーの問題や居住支援といった社会の「今」と「これから」を学びます。明日からの活動や生活に生かせるヒントを、一緒に考えてみませんか？どなたでもお気軽にご参加いただけます。皆さまのお越しをお待ちしております。

講師紹介

正井禮子氏

認定NPO法人女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ代表理事

1992年から、男女共同参画社会の実現と女性の人権を守るため、「ウィメンズネット・こうべ」を発足。1994年、「女たちの家」を開設するも震災で失う。震災直後、「女性支援ネットワーク」をたちあげ、物資の配布や「女性のための電話相談」、「女性支援セミナー」など被災女性の支援を行う。2005年、シンポジウム「災害と女性～防災と復興に女性の参画を～」を開催。災害を女性の視点から検証し、防災・復興計画の策定に女性の参画の必要性を訴えた。2011年、東日本大震災女性支援ネットワークの発足に尽力し、「被災地における女性と子どもへの暴力被害」調査に関わる。2013年には母子支援施設「WACCA(わか)」を開設。2024年、シングルマザーや若年女性のための住まいとして「六甲ウィメンズハウス」をオープン。各地で予測される災害に向けて全国で講演活動を行っている。

【主な受賞歴】

2004年 国際ソロプチミスト ルビー賞WHW（女性が女性を助ける賞）
2013年 井植(いうえ)文化賞（社会福祉部門）
2018年 フィッシュファミリー財団チャンピオン・オブ・チェンジ日本 大賞（CCJA）
2024年 関西財界セミナー賞 輝く女性賞
2024年 神戸新聞平和賞
2025年 第28回 CSOフォーラム2025 ファイナリスト賞 大阪弁護士会賞

六甲ウィメンズハウスとは

「六甲ウィメンズハウス」は、様々な困難を抱えた女性やその子どもたちが、孤立せずに安心して暮らし、自立していけるよう支えることを目標としています。シングルマザー、若年女性や女子学生・留学生など様々な事情から住宅確保が難しい状況にある女性を対象に「ここにしか住めない」ではなく「ここに住みたい」と思える住まいをつくることを目指した共同住宅です。認定NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべと公益財団法人神戸学生青年センターによる「六甲ウィメンズハウス運営協議会」によって運営されています。

